

平成30年度地域子ども・子育て支援事業実施状況

NO.	1	2	3																																																																																																
事業名	妊婦健康診査事業	乳児家庭全戸訪問事業	地域子育て支援拠点事業																																																																																																
市の事業名	妊婦健康診査事業	新生児訪問事業、こんには赤ちゃん事業	地域子育て支援センター事業、地域子育て促進事業(くるるん)、つどいの広場事業(信愛)、児童センター運営事業																																																																																																
担当課	こども子育てサポートセンター	こども子育てサポートセンター	子ども政策課																																																																																																
事業概要	妊婦の健康の保持増進を図り、安全・安心な妊娠・出産に資するために適切な健診を行う。 【内容】全妊婦14回 実施体制：福岡県・佐賀県・大分県医師会に所属する医療機関及び福岡県内の指定助産所上記以外の医療機関等で受診した場合は払い戻し制度あり。 検査項目：厚生労働省が示す健診実施基準に準ずる。	乳児の発育・発達状況の確認、保護者の健康、育児相談、及び乳児家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成を図ることを目的として、保健師または保育士等が生後4か月までの乳児がいる家庭を訪問し、様々な不安や悩みを聞き、健診や予防接種を含む子育て支援に関する情報提供を行うとともに、母子の心身の状況や養育環境等の把握及び助言を行い、支援が必要な家庭に対し適切なサービス提供につなげる。	地域において子育て親子の交流等を促進し、子育てについての相談、情報の提供、助言等を実施することで子育ての不安感を緩和し、すべての子どもの健やかな育ちを地域で支える取り組みを行う。 久留米市では、 ①地域子育て支援センター事業、②地域子育て促進事業(くるるん)、③大学と連携したつどいの広場事業、④児童センター事業 を行っている。 ※①～③は未就学児、④は18歳以下を対象																																																																																																
設定区域	市内全域	市内全域	市内全域																																																																																																
確保方策の単位	受診回数(年間)	訪問指導件数(年間)	利用延べ人数(月間)																																																																																																
H30年度実績	(単位:人・回) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th colspan="2">H30</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ニーズ量</td> <td>妊娠届出数</td> <td>2,947</td> <td>2,834</td> <td>2,859</td> <td>2,790</td> <td>2,670</td> </tr> <tr> <td>健診回数</td> <td>36,012</td> <td>33,699</td> <td>34,192</td> <td>33,470</td> <td>33,389</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>健診回数</td> <td>36,012</td> <td>33,699</td> <td>34,192</td> <td>33,470</td> <td>33,389</td> </tr> </tbody> </table>			H27	H28	H29	H30				実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	妊娠届出数	2,947	2,834	2,859	2,790	2,670	健診回数	36,012	33,699	34,192	33,470	33,389	対応策	健診回数	36,012	33,699	34,192	33,470	33,389	(単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th colspan="2">H30</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td></td> <td>2,868</td> <td>2,673</td> <td>2,676</td> <td>2,740</td> <td>2,770</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td></td> <td>2,826</td> <td>2,650</td> <td>2,639</td> <td>2,740</td> <td>2,720</td> </tr> </tbody> </table> <small>※里帰り出産による他市町村対応分含む</small>			H27	H28	H29	H30				実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量		2,868	2,673	2,676	2,740	2,770	対応策		2,826	2,650	2,639	2,740	2,720	(単位:人/月) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th colspan="2">H30</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td></td> <td>13,328</td> <td>14,060</td> <td>13,096</td> <td>18,600</td> <td>13,461</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">対応策</td> <td>箇所数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>確保量</td> <td>13,328</td> <td>14,060</td> <td>13,096</td> <td>18,600</td> <td>13,461</td> </tr> </tbody> </table>			H27	H28	H29	H30				実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量		13,328	14,060	13,096	18,600	13,461	対応策	箇所数	12	12	12	12	12	確保量	13,328	14,060	13,096	18,600	13,461
		H27	H28	H29	H30																																																																																														
		実績	実績	実績	計画	実績																																																																																													
ニーズ量	妊娠届出数	2,947	2,834	2,859	2,790	2,670																																																																																													
	健診回数	36,012	33,699	34,192	33,470	33,389																																																																																													
対応策	健診回数	36,012	33,699	34,192	33,470	33,389																																																																																													
		H27	H28	H29	H30																																																																																														
		実績	実績	実績	計画	実績																																																																																													
ニーズ量		2,868	2,673	2,676	2,740	2,770																																																																																													
対応策		2,826	2,650	2,639	2,740	2,720																																																																																													
		H27	H28	H29	H30																																																																																														
		実績	実績	実績	計画	実績																																																																																													
ニーズ量		13,328	14,060	13,096	18,600	13,461																																																																																													
対応策	箇所数	12	12	12	12	12																																																																																													
	確保量	13,328	14,060	13,096	18,600	13,461																																																																																													
H30年度実施状況	【H30年度取り組み内容】 福岡県医師会、佐賀県医師会、大分県医師会、福岡県助産師会に委託し、個別方式で実施。里帰りの場合には償還払いを実施した。母子健康手帳交付時に、健診の必要性や制度の周知を図り、健診の受診率向上に努めた。	【H30年度取り組み内容】 第1子新生児・妊産婦と第2子以降のハイリスクケースについて、保健師・助産師が訪問。第2子以降の比較的低リスクの少ないケースは保育士が対応し、母子の健全な発育発達を支援すると共に虐待予防や虐待の早期発見に努めた。 H30年度より第1子新生児・妊産婦訪問と第2子以降のこんには赤ちゃん訪問を子ども子育てサポートセンターにて一体的に実施している。 ※平成30年度訪問率・・・98.2%	【H30年度取り組み内容】 地域子育て支援センター9箇所、子育て交流プラザ1箇所、児童センター1箇所、つどいの広場1箇所の計12箇所、地域子育て支援拠点事業を実施。親子の交流を促すひろば・サロンを実施し、子育て相談を受けたり、情報の提供等を行った。 拠点施設事業者間の意見交換会を開催し、情報共有・連携の促進に努めた。																																																																																																
H30年度の進捗状況評価	対応できる体制を確保しており、ニーズに対応できた。	ほぼ計画通りに対応できた。育児不安などの保護者の抱えるニーズに対しては、多職種で連携して取り組むことができた。	計画よりも実績が下回っているが、計画通りのニーズがあったとしても、受け入れ可能な体制の確保はできている。																																																																																																
H31年度の取組	引き続き受診しやすい健診体制を確保し、受診率の維持に努める。 【平成31年度ニーズ量(計画)】 妊娠届出数:2,760人、健診回数:33,170回 【平成31年度対応策】 健診回数:33,170回	引き続き新生児・妊産婦訪問とこんには赤ちゃん訪問を一体的に実施していく。 H31年度から、中央圏域のこんには赤ちゃん訪問を地区担当保健師で実施。	ホームページや母子手帳交付時など各施設について情報発信を積極的に行い、子育て家庭の孤立防止等のため更なる利用促進を図る。また、拠点事業者間での情報共有や意見交換を行い、利用者へのきめ細かい対応に努める。																																																																																																
H31年度ニーズ量 ※は中間年に 見直した数値	2,760人、33,170回	2,720回	18,440人/月																																																																																																
H31年度対応策の目標値 ※は中間年に 見直した数値	33,170回	2,720回	12箇所、18,440人/月																																																																																																
H27～30年度 4年間の 実績の評価と課題	【実績の評価】 福岡県だけでなく、近隣の佐賀県・大分県と契約締結しており、また、この外の県での里帰り出産には償還払いを行うなど、受診ニーズに対応できる体制確保を行っており、受診率も例年98%前後と高い。 【課題】 引き続き、受診しやすい体制を確保する。	【実績の評価】 訪問率は例年98%前後を維持できている。訪問未実施者のうち拒否ケースについては、関係機関と連携して見守りを行い、居所不明者はいなかった。以前は新生児訪問とこんには赤ちゃん訪問で管理方法が異なっていたが、H30年度以降は管理方法を統一し、毎月会議で進行管理を行っている。 【課題】 拒否ケースについて、訪問を受け入れやすくする仕組みづくりの検討が必要。	【実績の評価】 計画期間を通じてニーズ量は横ばいで推移し、計画を下回った。潜在的な利用意向を持つ保護者が利用につながらなかったと思われるが、ニーズに対応する体制は確保できており、子育て中の人たちの交流・相談の場として子育て家庭の不安等の緩和に寄与した。 【課題】 情報発信により利用促進を図り、子育て相談等による育児の悩み負担感の解消を進める必要がある。また、よりきめ細かい対応に向け、関係機関との更なる連携が必要。																																																																																																

平成30年度地域子ども・子育て支援事業実施状況

NO.	4	5																																																																						
事業名	利用者支援事業	養育支援訪問事業、子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業																																																																						
市の事業名	子ども総合相談窓口	エンゼル支援訪問事業	養育環境改善家事援助事業																																																																					
担当課	こども子育てサポートセンター	子ども政策課	家庭子ども相談課																																																																					
事業概要	<p>安心して子育てができる環境づくりのため、子ども総合相談機能と母子保健等の窓口機能を合わせもつこども子育てサポートセンターを設置するとともに、身近な相談支援の場として地域センターを設置する。その中で、妊娠中や子育て中の方の相談対応のほか、子育て支援サービスの紹介・情報提供、適切な子育て支援サービス・機関へのつなぎなど、一元的できめ細かな利用者支援を行う。</p>	<p>妊娠期から出産後間もない時期(概ね半年程度)の育児に関する不安や負担感を緩和し、育児困難家庭の諸問題を解決するため、産前・産後ヘルパーによる育児や家事の援助を行う。</p>	<p>子どもの養育環境が不適切な家庭に対し、家事援助者を派遣し、家事・育児援助、助言等の必要な支援を行うことにより、養育環境の維持・改善、家庭の養育力及び児童自身の生活能力の向上を図る。</p>																																																																					
設定区域	市内全域	市内全域	市内全域																																																																					
確保方策の単位	実施箇所数	利用回数	派遣実施件数																																																																					
H30年度実績	<p>(単位:箇所)</p> <table border="1" data-bbox="350 611 1136 737"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th colspan="2">H30</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>		H27	H28	H29	H30		実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	1	1	1	6	1	対応策	1	1	1	1	1	<p>(単位:人回)</p> <table border="1" data-bbox="1190 611 1970 737"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th colspan="2">H30</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td>1,875</td> <td>2,348</td> <td>2,496</td> <td>1,900</td> <td>2,192</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>1,875</td> <td>2,348</td> <td>2,496</td> <td>1,900</td> <td>2,192</td> </tr> </tbody> </table>		H27	H28	H29	H30		実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	1,875	2,348	2,496	1,900	2,192	対応策	1,875	2,348	2,496	1,900	2,192	<p>(単位:件)</p> <table border="1" data-bbox="2024 611 2775 737"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th colspan="2">H30</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td>124</td> <td>142</td> <td>219</td> <td>260</td> <td>128</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>124</td> <td>142</td> <td>219</td> <td>260</td> <td>128</td> </tr> </tbody> </table>		H27	H28	H29	H30		実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	124	142	219	260	128	対応策	124	142	219	260	128
	H27		H28	H29	H30																																																																			
	実績	実績	実績	計画	実績																																																																			
ニーズ量	1	1	1	6	1																																																																			
対応策	1	1	1	1	1																																																																			
	H27	H28	H29	H30																																																																				
	実績	実績	実績	計画	実績																																																																			
ニーズ量	1,875	2,348	2,496	1,900	2,192																																																																			
対応策	1,875	2,348	2,496	1,900	2,192																																																																			
	H27	H28	H29	H30																																																																				
	実績	実績	実績	計画	実績																																																																			
ニーズ量	124	142	219	260	128																																																																			
対応策	124	142	219	260	128																																																																			
H30年度実施状況	<p>【H30年度取り組み内容】 平成29年度10月より、こども子育てサポートセンターを開設し、母子保健・子育て支援一体型のワンストップ窓口を創設。妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない支援体制を構築した。開設以降、初めて年間を通じた集計になるが、センターに寄せられた相談件数は、2,131件/年であった。</p>	<p>【H30年度取り組み内容】 産前産後間もない為、家事や育児が困難な家庭に、エンゼル応援隊(産前産後ヘルパー)を派遣し、家事や育児の支援を行った。H30年度は利用回数が前年と比較し減少したが、支援が必要な家庭への訪問支援ができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルパー利用件数 897件 ・ヘルパー派遣時間数 5,443時間 ・ヘルパー登録人数 30名 	<p>【H30年度取り組み内容】 11世帯の家庭に対して合計128件派遣し、住宅清掃、整理整頓、調理等の支援を行い、生活能力の向上を図った。前年度と比較すると世帯および件数ともに減少したが、支援が必要な家庭への訪問支援が実施できた。</p>																																																																					
H30年度の進捗状況評価	<p>計画の確保策に対し実績が下回っているが、センター開設に伴い、専門職(保健師)の配置等の機能強化に加え、身近な地域での相談窓口を設け、相談員が出向くことで対応することが出来た。</p>	<p>計画を上回るニーズが生じたが、新たなヘルパーの登録を行い8名の新規登録により体制を充実させたこと、ヘルパーの資質向上のための研修を行ったことなどにより、ニーズに対応できた。</p>	<p>事業の対象世帯については、要保護児童対策地域協議会の受理会議での支援方針に基づき決定している。計画を下回る実績となっているが、上記の支援方針に基づき必要な家庭への支援を行った。</p>																																																																					
H31年度取組	<p>中央センターにおける相談対応およびくるんや子育てサロン、地域子育て支援センター等における出張相談会を実施する。</p>	<p>ハイリスク家庭への訪問などのケースも増えていることから、研修の実施によりヘルパーのスキルアップや関係機関との連携強化を図る。</p>	<p>要保護児童対策地域協議会の構成機関の連携により、支援が必要な家庭を把握し、適切な養育環境を確保する取組みを進める。</p>																																																																					
H31年度ニーズ量 ※は中間年に見直した数値	※6箇所	1,900人回	260件																																																																					
H31年度対応策の目標値 ※は中間年に見直した数値	※6箇所	1,900人回	260件																																																																					
H27～30年度4年間の実績の評価と課題	<p>【実績の評価】 こども子育てサポートセンター設置や出張相談会の実施により利用者ニーズに合わせた支援が実施出来ている。</p> <p>【課題】 身近な場所での気軽な相談場所の拡充が必要。</p>	<p>【実績の評価】 計画策定時よりもニーズ量は増加してきているが、計画期間中、H28年とH30年度に新たなヘルパーの登録を行い体制を強化し対応してきている。また、ハイリスク家庭への訪問などもあるが、保健師等による研修を行いヘルパーのスキルアップを図っている。</p> <p>【課題】 新たなヘルパーの登録を行っているが、一方で登録を終了するケースもあることから、大幅な増員にはなっていない。今後ニーズが増えていった場合は、より一層の体制の強化を図る必要がある。</p>	<p>【実績の評価】 平成27年度の6世帯124件、平成28年度の14世帯142件、平成29年度の19世帯219件、平成30年度の11世帯128件と、計画を下回る実績であるが、支援が必要な家庭への支援が実施できた。</p> <p>【課題】 食事、衣類、生活環境等について不適切な養育状況にある家庭の把握や、拒否ケースへの介入方法が課題である。</p>																																																																					

平成30年度地域子ども・子育て支援事業実施状況

NO.	6						7														
事業名	子育て短期支援事業						ファミリー・サポート・センター事業(子育て援助活動支援事業)														
市の事業名	不登校児童生徒訪問指導事業						子育て短期支援事業						ファミリー・サポート・センター事業(就学児)								
担当課	学校教育課						子ども政策課						子ども政策課								
事業概要	家庭にひきこもりがちな児童生徒に対し、児童生徒の抱える心の問題を理解し、その解消に取り組む能力を有する訪問指導員を派遣し、ひきこもり児童生徒やその保護者等の悩みや不安の解消を図り、適応指導教室への通級や学校の復帰ができるよう支援する。						保護者の疾病等により家庭における養育が困難な児童等を児童福祉施設において一定期間教育・保護し、児童および家庭の福祉向上を図る。						子どもの預かり等、子育ての援助を受けたい人(おねがい会員)と、子育ての援助を行いたい人(みまもり会員)との相互援助活動に関する連絡、調整をファミリー・サポート・センター事務局が行い、地域における子育ての相互援助活動を推進する。								
設定区域	市内全域						市内全域						市内全域								
確保方策の単位	訪問回数						年間延べ利用者数(人日)						活動件数								
H30年度実績	(単位:人回)						(単位:人日)						(単位:件)								
		H27	H28	H29	H30			H27	H28	H29	H30			H27	H28	H29	H30				
		実績	実績	実績	計画	実績		実績	実績	実績	計画	実績		実績	実績	実績	計画	実績			
		ニーズ量	55	137	171	170	184		ニーズ量	119	164	158	164	309		ニーズ量	827	493	382	770	534
		対応策	55	137	171	170	184		対応策	119	164	158	164	309		対応策	827	493	382	770	534
H30年度実施状況	<p>【H30年度取り組み内容】 教育委員会の委任により、9人の不登校生徒の家庭に、スーパーバイザーの助言指導を受けながら、生徒と保護者それぞれにきめ細やかな支援に努めた。初めは、顔を出すこともないまま親だけの対応もあったが、少しずつ会う回数が増えると安心にもつながり、児童生徒とも関わりも出てきた。</p> <p>・高校進学(中学3年生) 1名</p>						<p>【H30年度取り組み内容】 新たに乳児院(市外)での受け入れが可能になり、児童養護施設3箇所(市内1、市外2)および乳児院(市外2)で保護者の疾病や冠婚葬祭、仕事などで家庭での養育が難しい児童の受け入れを行った。 H30年度は、近隣の乳児院で受け入れが可能になったことから、2歳未満の利用にもつながった(6人日)。また、昨年同様要支援家庭(保護者の慢性的な精神疾患等)の利用や、保護者の仕事(出張等)での定期的利用が多かったため計画を実績が大きく上回っている。</p> <p>・利用件数 86件</p>						<p>【H30年度取り組み内容】 みまもり会員養成講座を1回、子育てパートナー養成講座を2回開催し、みまもり会員の確保に努めた。また、小学1年生へのチラシ配布等、事業の周知・啓発を図るとともに、フォローアップ講座を実施し、活動の質の維持、向上に努めるとともに、顔の見える関係づくりを進めた。</p> <p>《会員の状況(H30年度末)》 ・おねがい会員 1,265人 ・みまもり会員 365人 ・どっちも会員 87人</p> <p>要支援家庭へのニーズに対応するため、関係課との意見交換会を実施し、情報共有を図った。</p>								
H30年度の進捗状況評価	訪問指導員を4名から6名に増員し、柔軟な児童生徒の対応を図るとともに、SC・SSWとの連携体制の確保に努めた。						計画を大幅に上回るニーズであったが、利用者の希望と施設側の受け入れ体制を確認し、複数の施設に受け入れを打診するなど調整を図ることで受け入れ体制を確保した。						登校前の預かりの定期的な利用等で、活動件数は増加した。ニーズには対応しているが、みまもり会員不足により、活動の調整に苦慮することも多く、今後もみまもり会員の増加に努める必要がある。								
H31年度の取組	不登校訪問指導を終了し、SSWを増員し、対応をすることとした。						H30年度のニーズが大幅に増加したことから、利用施設との連携を図り、実施体制の確保に努める。						県の子育て支援員養成講座受講者や、シルバー人材センターなどへみまもり会員の募集周知・啓発を行うとともに、会員養成講座を開催するなど、実施体制の確保に努める。								
H31年度ニーズ量 ※は中間年に見直した数値	平成30年度にて事業終了						※164人日						780件								
H31年度対応策の目標値 ※は中間年に見直した数値	平成30年度にて事業終了						※164人日						780件								
H27～30年度4年間の実績の評価と課題	<p>【実績の評価】 訪問指導の実績は、平成28年度131回、平成29年度171回、平成30年度は184回と実績を増やした。</p> <p>【課題】 訪問指導員の確保が難しいため、今後は、学校との連携を緊密にし、各家庭の状況に応じたきめ細やかな対応により適切な支援の実施に努めるため、SSWを増員する。</p>						<p>【実績の評価】 当初計画を上回るニーズがあったため中間年での見直しを行い、新たな受入施設を確保するなどニーズの増加に対応した。</p> <p>【課題】 今後、利用ニーズが増えた場合、施設での受け入れが困難になる場合が出てくることも想定される。受入施設は児童相談所からの措置児童も受け入れている中で、ニーズの増加に対応するためには施設との連携強化や安定的な受入体制確保を進めていく必要がある。</p>						<p>【実績の評価】 定期的な利用者の退会(引越し・小学校卒業)などの影響で活動件数の増減はあるものの、ニーズには対応している状況である。</p> <p>【課題】 みまもり会員数は微増しているものの、おねがい会員がそれ以上に増加しており、活動の調整が難しい状況である。またみまもり会員の高齢化等により活動内容が限られる会員もおり、特定の会員に負担がかかっている状況もある。引き続き、事業周知・啓発を行い、みまもり会員の確保に努める必要がある。</p>								

平成30年度地域子ども・子育て支援事業実施状況

NO.	8						9																																																																																																																																																																																													
事業名	一時預かり事業						延長保育事業																																																																																																																																																																																													
市の事業名	一時保育事業(保育所などでの一時保育事業)			預かり保育(幼稚園在園児)			延長保育事業																																																																																																																																																																																													
担当課	子ども政策課・子ども保育課						子ども保育課																																																																																																																																																																																													
事業概要	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳児又は幼児について、保育所その他の場所において、一時的に預かる事業。			幼稚園を利用する保護者の多様な保育ニーズに対応するため、通常の教育時間の前後や、土曜日、長期休業日に希望する在園児を預かる事業。			保護者の就労形態の多様化や通勤時間の長時間化等により通常開所時間(11時間)の前後に保護者のニーズに対応するため延長保育を実施している。																																																																																																																																																																																													
設定区域	市内全域						教育・保育提供区域と同じ4区域																																																																																																																																																																																													
確保方策の単位	利用者の延べ人数						利用者実人数																																																																																																																																																																																													
H30年度実績	<p style="text-align: right;">(単位:人日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th colspan="2">H30</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">ニーズ量</td> <td>25,416</td> <td>21,496</td> <td>15,851</td> <td>31,700</td> <td>21,173</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">対応策</td> <td>保育所・認定子ども園・幼稚園における一時保育</td> <td>23,478</td> <td>19,274</td> <td>13,475</td> <td>29,850</td> <td>18,494</td> </tr> <tr> <td>ファミリーサポートセンターによる一時預かり</td> <td>449</td> <td>461</td> <td>494</td> <td>350</td> <td>551</td> </tr> <tr> <td>くるん・児童センター・トワイライトでの一時預かり</td> <td>1,489</td> <td>1,761</td> <td>1,882</td> <td>1,500</td> <td>2,128</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>25,416</td> <td>21,496</td> <td>15,851</td> <td>31,700</td> <td>21,173</td> </tr> </tbody> </table>								H27	H28	H29	H30				実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量		25,416	21,496	15,851	31,700	21,173	対応策	保育所・認定子ども園・幼稚園における一時保育	23,478	19,274	13,475	29,850	18,494	ファミリーサポートセンターによる一時預かり	449	461	494	350	551	くるん・児童センター・トワイライトでの一時預かり	1,489	1,761	1,882	1,500	2,128	合計	25,416	21,496	15,851	31,700	21,173	<p style="text-align: right;">(単位:人日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th colspan="2">H30</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">区域1(東部)</td> <td>ニーズ量</td> <td>2,733</td> <td>2,733</td> <td>2,163</td> <td>3,000</td> <td>2,637</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>2,733</td> <td>2,733</td> <td>2,163</td> <td>3,000</td> <td>2,637</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">区域2(北部)</td> <td>ニーズ量</td> <td>16,450</td> <td>16,800</td> <td>16,090</td> <td>17,000</td> <td>10,570</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>16,450</td> <td>16,800</td> <td>16,090</td> <td>17,000</td> <td>10,570</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">区域3(中央部)</td> <td>ニーズ量</td> <td>138,150</td> <td>132,791</td> <td>126,486</td> <td>139,000</td> <td>134,322</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>138,150</td> <td>132,791</td> <td>126,486</td> <td>139,000</td> <td>134,322</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">区域4(南西部)</td> <td>ニーズ量</td> <td>6,006</td> <td>5,633</td> <td>6,608</td> <td>6,000</td> <td>6,432</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>6,006</td> <td>5,633</td> <td>6,608</td> <td>6,000</td> <td>6,432</td> </tr> </tbody> </table>								H27	H28	H29	H30				実績	実績	実績	計画	実績	区域1(東部)	ニーズ量	2,733	2,733	2,163	3,000	2,637	対応策	2,733	2,733	2,163	3,000	2,637	区域2(北部)	ニーズ量	16,450	16,800	16,090	17,000	10,570	対応策	16,450	16,800	16,090	17,000	10,570	区域3(中央部)	ニーズ量	138,150	132,791	126,486	139,000	134,322	対応策	138,150	132,791	126,486	139,000	134,322	区域4(南西部)	ニーズ量	6,006	5,633	6,608	6,000	6,432	対応策	6,006	5,633	6,608	6,000	6,432	<p style="text-align: right;">(単位:人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th colspan="2">H30</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">区域1(東部)</td> <td>ニーズ量</td> <td>131</td> <td>117</td> <td>276</td> <td>270</td> <td>195</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>131</td> <td>117</td> <td>276</td> <td>270</td> <td>195</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">区域2(北部)</td> <td>ニーズ量</td> <td>147</td> <td>131</td> <td>142</td> <td>220</td> <td>138</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>147</td> <td>131</td> <td>142</td> <td>220</td> <td>138</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">区域3(中央部)</td> <td>ニーズ量</td> <td>2,674</td> <td>2,779</td> <td>3,733</td> <td>2,800</td> <td>3,074</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>2,674</td> <td>2,779</td> <td>3,733</td> <td>2,800</td> <td>3,074</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">区域4(南西部)</td> <td>ニーズ量</td> <td>416</td> <td>477</td> <td>449</td> <td>520</td> <td>362</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>416</td> <td>477</td> <td>449</td> <td>520</td> <td>362</td> </tr> </tbody> </table>								H27	H28	H29	H30				実績	実績	実績	計画	実績	区域1(東部)	ニーズ量	131	117	276	270	195	対応策	131	117	276	270	195	区域2(北部)	ニーズ量	147	131	142	220	138	対応策	147	131	142	220	138	区域3(中央部)	ニーズ量	2,674	2,779	3,733	2,800	3,074	対応策	2,674	2,779	3,733	2,800	3,074	区域4(南西部)	ニーズ量	416	477	449	520	362	対応策	416	477	449	520	362
		H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																															
		実績	実績	実績	計画	実績																																																																																																																																																																																														
ニーズ量		25,416	21,496	15,851	31,700	21,173																																																																																																																																																																																														
対応策	保育所・認定子ども園・幼稚園における一時保育	23,478	19,274	13,475	29,850	18,494																																																																																																																																																																																														
	ファミリーサポートセンターによる一時預かり	449	461	494	350	551																																																																																																																																																																																														
	くるん・児童センター・トワイライトでの一時預かり	1,489	1,761	1,882	1,500	2,128																																																																																																																																																																																														
	合計	25,416	21,496	15,851	31,700	21,173																																																																																																																																																																																														
		H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																															
		実績	実績	実績	計画	実績																																																																																																																																																																																														
区域1(東部)	ニーズ量	2,733	2,733	2,163	3,000	2,637																																																																																																																																																																																														
	対応策	2,733	2,733	2,163	3,000	2,637																																																																																																																																																																																														
区域2(北部)	ニーズ量	16,450	16,800	16,090	17,000	10,570																																																																																																																																																																																														
	対応策	16,450	16,800	16,090	17,000	10,570																																																																																																																																																																																														
区域3(中央部)	ニーズ量	138,150	132,791	126,486	139,000	134,322																																																																																																																																																																																														
	対応策	138,150	132,791	126,486	139,000	134,322																																																																																																																																																																																														
区域4(南西部)	ニーズ量	6,006	5,633	6,608	6,000	6,432																																																																																																																																																																																														
	対応策	6,006	5,633	6,608	6,000	6,432																																																																																																																																																																																														
		H27	H28	H29	H30																																																																																																																																																																																															
		実績	実績	実績	計画	実績																																																																																																																																																																																														
区域1(東部)	ニーズ量	131	117	276	270	195																																																																																																																																																																																														
	対応策	131	117	276	270	195																																																																																																																																																																																														
区域2(北部)	ニーズ量	147	131	142	220	138																																																																																																																																																																																														
	対応策	147	131	142	220	138																																																																																																																																																																																														
区域3(中央部)	ニーズ量	2,674	2,779	3,733	2,800	3,074																																																																																																																																																																																														
	対応策	2,674	2,779	3,733	2,800	3,074																																																																																																																																																																																														
区域4(南西部)	ニーズ量	416	477	449	520	362																																																																																																																																																																																														
	対応策	416	477	449	520	362																																																																																																																																																																																														
H30年度実施状況	<p>【H30年度取り組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇一時保育事業(保育所・認定子ども園・幼稚園・事業所内保育所) 市内保育所等46か所で、未就学児の一時的な預かりを実施。 ◇ファミリーサポートセンターでは、みまもり会員宅での一時預かりを実施。 ◇子育て交流プラザくるん、児童センターでは、保護者の用事やリフレッシュで利用できる一時預かりを実施。 ◇トワイライトステイでは、児童養護施設2箇所(市内1箇所、市外1箇所)と委託契約を結び、受け入れ体制を整えた。 			<p>【H30年度取り組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇預かり保育事業(認定子ども園・幼稚園) 市内認定子ども園等28か所で、教育認定子ども又は幼稚園在園児の通常保育時間外及び長期休業期間中の預かりを実施。 			<p>【H30年度取り組み内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇延長保育事業(保育所・認定子ども園) 市内保育所等75か所で通常保育時間前後の延長保育を実施。 																																																																																																																																																																																													
H30年度の進捗状況評価	<p>保育所等での預かりは前年度より増えたものの、保育士不足により一部預かりが実施できていない。通常保育と合わせて保育士確保が課題となっている。ファミリーサポートセンターではみまもり会員の確保に努めているものの、利用者のニーズに応じたみまもり会員の確保が難しく、また会員の高齢化も課題となっている。</p>			<p>区域1～3では実績が計画を下回り、区域4では実績が計画を上回っているが、いずれの区域においてもニーズ量に対応した体制を確保することができた。なお、区域1において、幼稚園1施設がH28年度より休園、H30年度廃止となっている。</p>			<p>全ての区域において昨年度より実績が減少しており、区域3では実績が計画を上回っているが、いずれの区域においてもニーズ量に対応した体制を確保することができた。</p>																																																																																																																																																																																													
H31年度取組	<p>保育所等での一時保育では、利用回数の増加に対応できるよう、引き続き保育士の確保に努める。ファミリーサポートセンターでは、事業の周知・啓発により、みまもり会員の充実を図り、実施体制の確保に努める。</p>			<p>認定子ども園等における預かり保育のニーズに応じ、引き続き実施体制の確保に努めるとともに、幼稚園型一時預かり事業(新制度)への移行にあたっては適切な情報提供を行う。</p>			<p>在園児の増加に伴う利用者増に対応できるよう、引き続き保育士の確保による実施体制の確保に努める。</p>																																																																																																																																																																																													
H31年度ニーズ量 ※は中間年に見直した数値	31,400人日						※区域1: 3,000人日 区域2: 17,000人日 区域3: 139,000人日 区域4: 6,000人日																																																																																																																																																																																													
H31年度対応策の目標値 ※は中間年に見直した数値	31,400人日						※区域1: 3,000人日 区域2: 17,000人日 区域3: 139,000人日 区域4: 6,000人日																																																																																																																																																																																													
H27～30年度4年間の実績の評価と課題	<p>【実績の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇保育所等では、保育士の配置に余裕がない状況ながらも、一定のサービス提供が確保されている。 ◇ファミリーサポートセンターでは、広報等による事業周知により、みまもり会員の登録数は増えてきている。 ◇拠点施設での一時預かり事業では、H28年度に保育士の従事体制を強化したことから、利用者ニーズへの対応が出来る。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇保育所等では、サービス提供にあたっての保育士確保が課題である。 ◇ファミリーサポートセンターでは、みまもり会員の確保に努めているものの、それ以上におねがい会員の登録数が伸びてきており、利用者ニーズへの十分な対応が出来ていない。 ◇保護者の仕事などによる長時間預かりや継続利用などのニーズが増えてきており、更なる受け入れ体制の充実が必要である。 			<p>【実績の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ量に対応した体制を確保することができており、引き続き実施体制の確保に努める。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在は実施体制の確保ができていないが、保育所と同様に現場では人材不足の状況がうかがえるため、保育士と併せて幼稚園教諭の確保が課題である。 			<p>【実績の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズ量に対応した体制を確保することができており、引き続き実施体制の確保に努める。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在は実施体制の確保ができていないが、保育士人材不足の状況がうかがえるため、保育士の確保が課題である。 																																																																																																																																																																																													

平成30年度地域子ども・子育て支援事業実施状況

NO.	10	11																																														
事業名	病児保育事業	放課後児童クラブ (放課後児童健全育成事業)																																														
市の事業名	病児保育事業	学童保育所整備・運営事業																																														
担当課	子ども政策課	子ども政策課																																														
事業概要	児童等が病気または病気回復期のため、入院治療の必要はないが安静の確保に配慮する必要があり、集団での保育が困難な時期に保育所等にかわって、一時的に当該児童を預かる事業。	保護者が労働等により、昼間家庭にいない小学生を対象に、学童保育所において、指導員により適切な遊び及び生活の場を提供する。																																														
設定区域	市内全域	市内46校区																																														
確保方策の単位	延べ人数	利用者実人数(H30.5.1)																																														
H30年度実績	(単位:人日) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th colspan="2">H30</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td>3,107</td> <td>3,090</td> <td>3,183</td> <td>4,830</td> <td>3,315</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>4,395</td> <td>5,548</td> <td>7,500</td> <td>7,500</td> <td>7,292</td> </tr> </tbody> </table> <small>※H30対応策実績:(施設の利用定員)×(施設の開所日数)</small>		H27	H28	H29	H30		実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	3,107	3,090	3,183	4,830	3,315	対応策	4,395	5,548	7,500	7,500	7,292	(単位:人) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th colspan="2">H30</th> </tr> <tr> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th>計画</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ニーズ量</td> <td>3,561</td> <td>3,793</td> <td>4,156</td> <td>4,352</td> <td>4,331</td> </tr> <tr> <td>対応策</td> <td>3,561</td> <td>3,793</td> <td>4,156</td> <td>4,583</td> <td>4,331</td> </tr> </tbody> </table> <small>※H30年度未定員数:3,897人</small>		H27	H28	H29	H30		実績	実績	実績	計画	実績	ニーズ量	3,561	3,793	4,156	4,352	4,331	対応策	3,561	3,793	4,156	4,583	4,331
	H27		H28	H29	H30																																											
	実績	実績	実績	計画	実績																																											
ニーズ量	3,107	3,090	3,183	4,830	3,315																																											
対応策	4,395	5,548	7,500	7,500	7,292																																											
	H27	H28	H29	H30																																												
	実績	実績	実績	計画	実績																																											
ニーズ量	3,561	3,793	4,156	4,352	4,331																																											
対応策	3,561	3,793	4,156	4,583	4,331																																											
H30年度実施状況	【H30年度取り組み内容】 市内5箇所の施設において、病児保育事業を実施。 ・マリアン・キッズ・ハウス(聖マリア病院) 6人 ・エンゼルキッズ(久留米大学医療センター) 4人 ・すくすくランド(久留米大学) 5人 ・ハイジア病児保育室(ハイジア内科)6名 ・たのっしーランド(田主丸中央病院)4名	【H30年度取り組み内容】 施設整備により定員拡大を行った。 ・東国分校区増設(定員80人増) ・京町校区増設(定員57人増) 市内34校区で高学年の受入を実施し、337名の児童が入所した。 (H29:36校区) 指導員確保のため、指導員の処遇改善、複数回の採用などに取り組んだ。																																														
H30年度の進捗状況評価	市東部および西部での実施施設を開設し、設置か所の地域バランスが一定図られた。計画を上回る体制を確保したものの、感染症流行等の時期によっては定員を超える利用希望がある。	低学年については、施設整備や定員を超えての受入れによりニーズに対応した。また、高学年受入も実施したが、体制が整わず、受入校区が減少した。 増加するニーズに対応するため、受入施設や指導員の確保が課題となっている。																																														
H31年度の取組	感染症流行時期などの利用状況や、キャンセル待ちの状況を踏まえて今後の対応を検討していく。	教育委員会と連携し、引き続き施設整備による定員増や学校施設活用を進め、定員超過の解消、高学年受入拡大を図る。 また、指導員の処遇改善や募集の工夫等について学童保育所連合会と連携し、指導員確保の取組を進める。																																														
H31年度ニーズ量 ※は中間年に 見直した数値	※4,890人日	※4,624人																																														
H31年度対応策の目標値 ※は中間年に見直した数値	※7,500人日	※4,849人																																														
H27~30年度 4年間の 実績の評価と課題	【実績の評価】 H28年度に市南西部、H29年度に市東部で新たに病児保育事業を開始し、一定の地域バランスが図られ、また、計画策定当初を上回る定員を確保することができた。 【課題】 計画当初と比較すると定員は拡大したものの、依然、感染症流行時などはキャンセル待ちが発生している状況もある。	【実績の評価】 不足している施設に関して、順次増設することで、ニーズに対応できている。また、指導員の処遇改善についても、基本給の増額や、キャリアアップ手当を導入する等取り組みはできている。 【課題】 ハード面(施設面)、ソフト面(運営面)共に改善を図っているが、年々増加している入所児童のニーズに対応することが困難になっている。高学年の受入れを全校区で実施するためにも、更に指導員の確保に努めることや学校施設の活用を図っていき、受け皿の確保を進める必要がある。																																														